

# 国立自然図鑑

国立市立国立第七小学校 平成27年2月12日 NO.95



ルリビタキ

とても小さな鳥で、瑠璃(るり)色の体がとても美しいです。鳥の世界だけでなく生き物の世界は、メスよりもオスのほうが美しいものが多いようです。

ルリビタキのほかに、ルリカケス、オオルリなど、青色の美しい鳥はいっぱいいます。そんなステキな鳥に出会うと、バードウォッチングにはまってしまいます。また、鳥の観察では耳も重要な観察ツールになります。

耳をすまして鳥の鳴き声に集中するというのもいいものです。姿は見えなくてもその鳥を想像するだけでも楽しいものです。いろいろな鳴き声の上手な鳥がいますが、あなたはどのような鳥が好きでしょうか。わたしは、やはりウグイスの鳴き声が好きです。

オレンジ色の胸と、つばさの白い紋（もん）がジョウビタキのポイントです。林のへりや田畑周辺、公園などにもよく見られ、明るいところを好むようです。市街地でもよく見られます。

このジョウビタキは、なわばりをもっているようで、毎朝、同じ時刻によく見かけます。車のバックミラーにうつる自分の姿を敵だと思い、攻撃（こうげき）しているところを見たことがあります。